

<タイプ1>

[感想]

- ・入学前にやった小論文を懐かしく思った。“私の志”で受賞した作品を是非読んでみたい。
- ・サトウハチローという名は知らなかった。歌を聴いて分かった。不良でも、社会に知られるほどの偉人になってすごいと思った。
- ・100年以上前、福澤諭吉の講演を生で聴いた母校の創立者が、教育の偉大さを感じ学校を作ったので、福澤諭吉はすごい人だと思っていた。
- ・安岡正篤が“平成”を発案したことを知った。平成とは何か気になっていたが講義で謎が解けた。
- ・安岡正篤の「自分は、突き詰めたところ、何になるか。完全な自己になる。」が良かった。人は自分以外にはなれない。自分次第なのです。自己を突き詰めてオリジナルの自分になりたいです。
- ・自分の人生の生き方にうまく反映させていきたい。

<タイプ2>

[質問]

- ・祖父の人生は埼玉県全体を支えたともいえる木材の会社の社長であり、かなり話になるものが作れると考えている。祖父の話ではダメでしょうか？

[感想]

- ・努力することで、将来何か、社会に残せる自分を作りたいと思った。
- ・サトウハチローは、不良だったとしても、今何を頑張っているかによって社会にも認められるような偉人になれる！ということを証明してくれた。口で絵を描く人も、本当に努力家で、自分が恥ずかしくなった。自分に厳しく自分磨きを頑張りたい。
- ・新渡戸稲造の話に興味を持った。
- ・唐木田駅前にある銅像が以前から気になっていた。朝倉文夫さんと分かり親近感を持った。
- ・朝倉文夫は彫刻家としてすばらしい人だと思った。
- ・渋沢栄一をもっと調べてみようと思った。

<タイプ3>

[感想]

- ・遅咲き偉人伝ほしいです。電車が遅れて授業前半聞けなかったので残念です。
- ・本多静六。私も大いに時間を活かして学ぼうと思った。
- ・本多静六の通学の時間に学ぶというストイックさを私も真似しようと思った。
- ・先生が企業の人を相手に、講演しているところを見てみたいし聞いてみたいと思った。
- ・ポーラ美術館の鈴木常司の話が良かった。
- ・偉人たちの時間の使い方にはとても驚いた。
- ・先生の新しい本を是非読んでみたい。
- ・偉人といっても、時代の価値観によって見方が変わってしまうという事にとっても考えさせられる所があります。
- ・「平成」の意味を今日知りました。完全な自己になる努力をしていきたい。朝倉文夫の立体的にみるべきというのが、分からなかった。どのような意味か知りたい。高校生の志の高さ・ユニークなところがおもしろい。すばらしいことだ。

<タイプ4>

[質問・要望・意見]

- ・偉人の話は、漢字が分からないのでホワイトボードに書いてほしいです。

[感想]

- ・サトウハチローを知らなかったが、興味が持てる話だったので、もっとたくさんを知りたいと思った。
- ・偉人はかわりものが多いと思ってたが、人がやらないことや考えもしないことをやってきたから偉人になれたのだと思う。
- ・授業を受けるたび久恒先生のすばらしさに圧倒されます。人脈の広さは人を物語りますね。Twitterもみてます。
- ・星野富弘さんの「辛いが幸せになれる」にすごく感動した。時代によって評価が違うという福澤諭吉の話にもびっくりした。
- ・今日の講義の偉人たちは氣力に溢れる感じだった。

<タイプ5>

[質問・要望・意見]

- ・新渡戸稲造にとっても興味が湧いた。「遅咲き偉人伝」には彼は出てくるのでしょうか。
 - ・紹介する人数が多すぎて一人一人のエピソードが薄くなっている。
 - ・開始30分後にはドアを閉めるようにしてもらいたい。
- [感想]
- ・平和一内平らかにして外成る、地平らかにして天成る。平成以外の年の由来も調べてみたい。「人物記念館の旅」のプリントを見て思ったのですが、偉人は変わった名前(苗字)の人が多いい気がします。
 - ・野口英世がノーベル賞を受賞できなかったことを残念に思う。
 - ・福澤諭吉に対して、悪い意見がある事に驚いた。
 - ・新渡戸稲造の言葉が面白かった。
 - ・星野富弘は首から上しか動けない状態で口だけで絵を描くのは凄いと思う。テレビで紹介されていた。

<タイプ6>

[感想]

- ・興味のある話ばかりだった。作業をやりたくてうずうずした。
- ・福澤諭吉の「学問のすすめ」の「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」という言葉が好きです。
- ・電車の遅れで講義をあまり聞けなかったが、プリントで復習したいと思う。
- ・朝倉文夫は「東洋のロダン」とも称され偉大な人物だと分かった。松本清張は好きだが、著作が多すぎて全部読んでいない。彼の推理小説は日本一だと思う。
- ・「遅咲き偉人伝」をアマゾンで予約しようと思った。朝倉文夫の生き方に共感を受けた。
- ・野口英世が数多くの病気を研究していると知らなかった。
- ・偉人たちは常に自分を高める努力をしていることが分かった。見習いたい。

<タイプ7>

[質問・意見・要望]

・遅咲き偉人伝読みたいです。偉人とは見習った方がいいのですか？

[感想]

- ・朝倉文夫という名を初めて知った。
- ・私も箱根に行きたいと思った。
- ・小論文コンテストをやっていたのだと驚いた。
- ・「自分を突き詰めたことに、自分は何になるのか」という言葉は良い言葉だと思った。
- ・先生のように持続的に自己を磨きたいと思った。
- ・酒、たばこをやっても70まで生きれると思った。
- ・先生が、「志」という最も美しい日本語が死語ではなく、全国の若者が強く反応したことに喜びを感じている」と書いてました。私も「志」という日本語が好きです。
- ・福澤諭吉の話が面白いと思った。
- ・電車が遅れてしまって話をあまり聞けなかったのが残念だった。
- ・野口英世は日本だけの偉人ではなく、世界の偉人だと言えることが分かった。
- ・旧土をいじらざれば、、、やらなければ出来が止まるのではなく下手になる。本当によく使う言葉で、改めて毎日やる大切さを感じた。
- ・新渡戸稲造は5千円札で見たことがあるが、今回見た写真はイメージが違った。
- ・これからはいろいろな本を読んでみようと思った。

<タイプ9>

[感想]

- ・講義は、毎回違う面白さがある。彫刻家は興味があった。
- ・平成の話が楽しかった。最終課題が怖いです。
- ・朝倉文夫の給料の4分の1を貯金する。困る事がないように貯金しておくのが良いかもしれない。
- ・星野富弘の本を小学生のときに読んだ。また読みたいと思わせてくれる授業だった。
- ・爆笑問題の太田光の頭の中を見たいと思う。「私の志」小論文で1157件も寄せられたというのに驚いた。まだまだ世界は捨てたものではありませんね。このような有意(優志)の学生に、これからの社会を任せていきたいです。志教育が志企業への就職が実現すれば、「成績」で評価されなく社会が実現するのではないかと思う。
- ・現在の政治状況を見ると「平成」なんてつけなければ良かったと思う。
- ・「足元を掘り抜け！」には感銘を受けた。

<タイプ8>

[感想]

- ・偉人はやることが違う。住む世界が違うと実感した。
- ・一日一日を大切にしていこうと思った。
- ・先生方の本の購入を考えようと思った。
- ・タイムマネジメントをしっかりとしようと思った。修養；鍛錬を怠らずに日々精進していきたいと思う。

<タイプ??>

[質問・意見・要望]

・この授業はいったい何の意味があるのでしょうか？マネジメントデザインの意義が分かりません。

[感想]

- ・サトウハチローの名は聞いたことがなかった。不良でも人は変われるのだなと思った。
- ・“わたしの志”で受賞した人たちの作品を読みたい。
- ・新渡戸稲造の「その日、その日の義務を完了せよ
- ・時代で人の評価が変わることは驚いた。龍馬伝面白かった。
- ・朝倉文夫さんが一番気になった。
- ・偉人はこれからの日本に出てくるのか心配になった。
- ・目標になる人を早く見つけたいと思った。
- ・私の出身地は福島県で野口英世が生まれ育った地です。修養・鍛錬に野口英世がいて嬉しかった。すごく興味のある人です。
- ・渡辺華山の「商人八訓」の言葉に共感し、学ぶべき言葉であると思った。
- ・福澤諭吉が悪く言われているのが以外だった。
- ・偉人の言葉はとても重く意味が深く簡潔である。野口英世の研究できっと多くの人々が生きることができたのだらうと思うと、日本人として誇りに思う。
- ・どんな事でも深くつきつめれば真理を悟る宇宙に近づける。私はモノや人を見る時、立体的に見ているだろうか？先生のお話は楽しい。
- ・自分の子供のヌード像を作った話にはビックリした。
- ・本講義で自分のモデルとなる人物を探し、人生鳥瞰図を完成させるように普段から、人物、文学作品を見たり探したりしようと思います。
- ・常に自分の能力以上の質・量の仕事量をこなしていくことが大切な事が分かった。人生計画やはり大事！私も将来給料の1/4以上を貯めてみようと思います。
- ・毎回偉人をたくさん知ることができるので勉強になります。